

1. 研究課題名

当院 10 年間の非結核性抗酸菌による腹膜透析関連感染症の検討

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、当院の非結核性抗酸菌による腹膜透析関連感染症を検証し、その転帰を評価することにより、当院の非結核性抗酸菌による腹膜透析関連感染症の早期発見の取り組みの成果を評価することを目的としています。研究期間は承認日から 2025 年 12 月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2013 年 1 月から 2022 年 12 月の間に、抗酸菌検査を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、検査項目、治療内容、転帰です。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

ただし、当センターでは個人情報に十分な配慮をしたうえで、誰の情報を利用したのか、後からでもわかるように管理をいたします。利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 腎臓内科 浦手 進吾（研究責任者）
研究代表者：石橋 由孝（所属：腎臓内科）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター
〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22
TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604
担当：腎臓内科 浦手進吾